

講演者向け資料

電気学会 電力系統技術研究会

講演者用マニュアル

2023年11月24日版

電 気 学 会
電力系統技術委員会

講演者の皆様へ

この度は、電気学会電力系統技術研究会でのご発表、誠にありがとうございます。対面・オンラインのハイブリッド開催ではございますが、盛大に研究会を実施できる見通しが得られました。これも皆様のご協力のお陰と深く感謝しております。

ご講演予定の皆様方におかれましては、研究会に向けてご準備を進められていることと存じます。

誠に僭越とは存じますが、本マニュアルをご一読の上、ご配慮頂ければ幸いです。

電力系統技術委員会委員長

北條 昌秀（徳島大学）

本マニュアルの構成

1. 研究会開催前について

1.1 事前参加登録のお願い

1.2 事前接続テストのお願い（オンラインでのご講演の場合）

2. オンラインでのご講演について

2.1 ご講演のセッションへのアクセスと入室方法について

2.2 セッション開始前の会場係との打ち合わせについて

2.3 セッションの流れについて

2.4 トラブル対応について

3. 対面でのご講演について

1. 研究会開催前について

1.1 事前参加登録のお願い

本研究会は、対面及びオンラインのハイブリッド開催となります。何れの参加形式の場合においても、事前参加登録を以下の研究会ホームページから **peatix** へお入り頂き、現地参加あるいはオンライン参加のチケット（電気学会、公益事業学会、日本リアルオプション学会の会員は無料）をお求め頂くことで、参加登録をお願いします。

<https://ieej-20231208pse.peatix.com/>

1.2 事前接続テストのお願い（オンラインでのご講演の場合）

研究会当日の進行をスムーズにするために、研究会前の接続テストとして、下記の Webex テストミーティングサイトをご活用ください。

<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

2. オンラインでのご講演について

2.1 ご講演のセッションへのアクセスと入室方法について

本研究会では Webex Meetings を使用します。事前参加登録後、Web 会場の案内とパスワードをお知らせします。

ご講演当日、**セッション開始の 20 分前まで**にはご講演のセッションに入室してください。入室時の名前は以下の通りでお願いいたします。

入室時の名前…「**講演番号 (PSE-23-xxx の番号のみ)**」・「**氏名**」・「**所属**」

例) 講演番号 PSE-23-001 のご講演者の場合 … 001・電力花子・公益大学

入室の際は、音声 OFF（ミュート・ON）、ビデオ OFF としてください。入室後、会場係から連絡事項などがございますので、チャットは常に開いた状態にしておいて下さい。

セッション入室後の一例を以下に示します。



「参加者」をクリックすると参加者の一覧が表示されます。

「チャット」をクリックするとチャット入力画面が表示されます。

2.2 セッション開始前の会場係との事前打ち合わせについて

ご講演頂くセッションに入室後は、会場係からチャット（または音声）で連絡事項などをお伝えいたします。このとき、優秀論文発表賞（対象者：35歳以下の方で昨年この表彰を受けていない方）の対象などの確認を行います。具体的には以下のような文章をチャット（または音声）でお伝えしますのでお答え下さい。

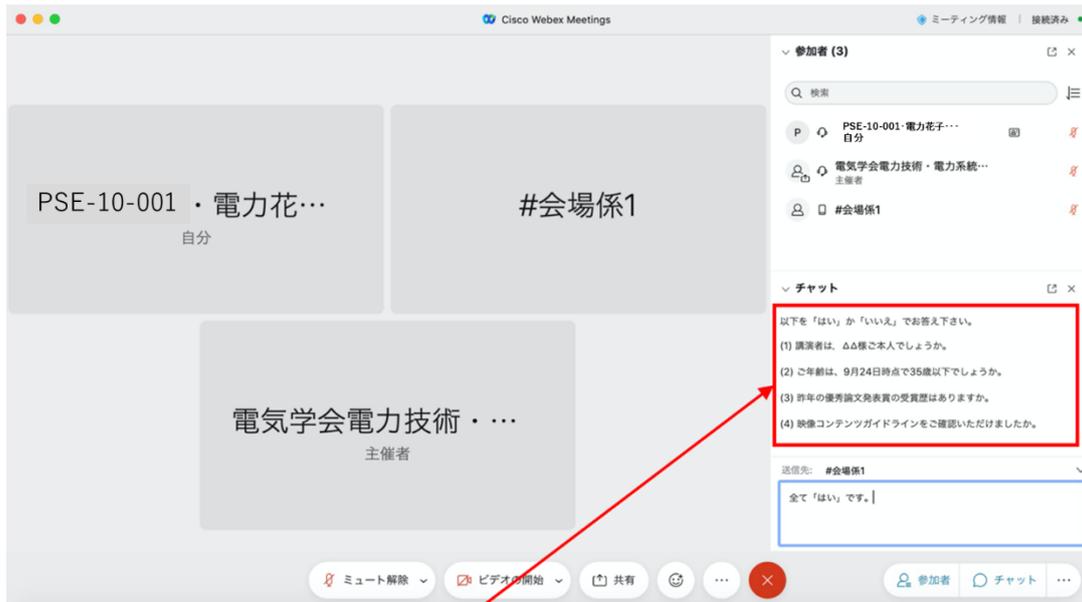
以下を「はい」か「いいえ」でお答え下さい。

- (1) 講演者は、△△様ご本人でしょうか。
- (2) ご年齢は、12月8日時点で35歳以下でしょうか。
- (3) 昨年の優秀論文発表賞の受賞歴はありますか。
- (4) 映像コンテンツガイドラインをご確認いただけましたか。

確認作業の例を下に示します。

オンライン開催に伴い、映像コンテンツのガイドライン遵守の確認を行います。遵守の確認ができない場合にはご講演を許可できません。本ガイドラインは、電気学会イベントページ(https://www.iee.jp/tech_mtg_event/)にございます、Web開催研究会等における映像コンテンツ作成のガイドライン(2020.9.10版)に準じます。

https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/video_guideline.pdf



チャットによる、会場係からの講演者情報の確認連絡の一例

2.3 セッションの流れについて

ご講演いただくセッションの座長からの紹介後、スライドを共有してご発表下さい。

- ・ 講演時間について、1件あたりのご講演時間は **20分（講演15分+質疑応答5分）** です。
 - ・ **13分でベル1回、15分でベル2回、20分でベル3回**となっております。
- 会場係がベルまたは音声でお伝えします
- ・ 講演者の方には、映像コンテンツのガイドライン遵守をお願いいたします。

2.4 トラブル対応について

トラブル対応は以下のフロー図に従うことを基本とします。会場係を各セッションに1名配置しセッション運営の補佐に当たりますが、接続トラブル時、会場係はできる範囲で対応致しますが、原則として講演者で解決をお願いします。トラブル解決が難しい場合は、会場係は本部に連絡するよう指示してあります。



ご自身が時間通りに Web 会場に入室できない場合やうまく接続できない場合などのトラブル時で電話連絡が必要な場合には、下記の大会会場系の電話番号に連絡をしてください。

大会会場系の電話番号 No.1 090-6722-0356 (東電 PG 古舘)
No.2 080-3760-8863 (神奈川大学根岸)

3. 対面でのご講演について

対面でご講演のご予定であっても、**発熱などがある場合は**現地会場へはお越しにならず、**オンラインでのご講演に切り換えて**下さい。peatix ページ上の「主催者への連絡」から現地参加のチケットのキャンセルを依頼の上、オンライン参加のチケットを改めてお求め下さい。詳しくは、peatix ページ上の連絡事項をご覧下さい。また、発熱など体調不良でご講演頂けない場合は、上記大会会場係までご連絡下さい。

対面でのご講演の場合、セッション開始の 15 分前までに現地会場へお越し下さい。セッション開始までに会場係がご到着を確認し、優秀論文発表賞の対象か否かなど 2.2 節に記載された各項目について確認します。

発表用のパソコンは現地会場に用意します。発表用パソコンの OS は Windows 10, Powerpoint2021 または Microsoft 365, Adobe Acrobat Reader がインストールされています。ご到着後セッション開始までに、USB メモリを使ってご自分の発表用ファイルを発表用パソコンへコピーし、動作を確認して下さい。コピーされた発表用ファイルは、セッション終了後、会場係が削除致します。ファイルの削除が完全に行われるかご不安な場合には、会場係が行うファイル削除を一緒にご確認下さい。

発表用パソコンの画面は、プロジェクタを介して会場内に投影するとともに、Webex に接続されてオンライン聴講者にも配信するようにしています。したがって、インターネットを通してご自分のパソコンが Webex に接続できる場合を除き、ご自分のパソコンを使った発表はできません。なお、会場では eduroam への接続はできますが、大学ネットワークへの接続サービスは提供していません。発表音声はスピーカフォンを通して集音し Webex で配信しますので、マイクに向かってなるべく大きな声でお話し下さい。会場からの質問は、会場マイクを使って発声して頂き、その音声をこのスピーカフォンで集音しオンライン配信します。

以上